

ステップアップ家政婦(夫)！

講師用

I スキルアップ

- ・ 自己啓発のやり方 P2
- ・ タイムマネジメントの方法 P4

II 座談会—これからの時代の家政婦(夫)のあり方 P6

学習を進めるポイント P8

自己啓発のやり方 研修プログラム

プログラム		
全体で約1時間	1) はじめに ・研修プログラム紹介 ・研修の目的説明	約5分
	2) DVD視聴 【収録内容】 ① 調理について ② 掃除と片付けについて ③ 電化製品について ④ まとめ	約12分
	3) シート記入 補助教材（受講者用）内の質問に回答	約15分
	4) 意見交換	約20分
	5) 講評・まとめ	約5分

※参加者が複数人いる場合のプログラムです。人数に応じて、講師も意見交換に入るなど臨機応変に対応してください。

※DVDをテーマごとにストップしてシート記入をしてもらう場合は、**2) 3)** 合計で約30分の時間を確保してください（操作時間・説明時間が追加でかかるため）。

※シート記入、意見交換の時間を延ばし、長い時間の研修にアレンジ可能です。状況に応じて適宜アレンジしてください。

自己啓発のやり方 研修のポイント

家政婦（夫）としての業務経験を有し、一定の技能を有する方を主な対象に、家政婦（夫）としてのスキルアップマインドを育む目的の研修です。参加者の向上心を引き出せるように、以下のポイントも踏まえて円滑に進めてください。

1) はじめに

参加者に研修の流れ、研修の目的を共有します。日本看護家政紹介事業協会からの案内等も踏まえて、家政婦（夫）たちの学習意欲を高めるコメントを伝えてください。

2) DVD視聴

DVDに登場する家政婦（夫）は役者が演じていますが、ストーリーは実際の家政婦（夫）にヒアリングした内容をベースにしています。「自分ならどう思うか」という視点で視聴すること、視聴後にシートに記入することを伝えてください。

3) シート記入

予定時間は15分です。5分前に一度アナウンスしてください。また、参加者の状況に応じて、適宜時間を延ばしてください。

4) 意見交換

シートに書いた内容を意見交換してもらいます。ここでは結論を出すことは目的ではありません。いろいろな人の意見を知ることが重要です。臆することなく発言するように促してください。必要に応じて発言のサポートをしてあげましょう。

5) 講評・まとめ

講師が感じたことを素直な気持ちで伝えてください。

タイムマネジメントの方法 研修プログラム

プログラム		
全体で約1時間	1) はじめに ・研修プログラム紹介 ・研修の目的説明	約5分
	2) DVD視聴・タイムマネジメントカチェック 【収録内容】 ① タイムマネジメントカチェック ② タイムマネジメントのポイント ③ まとめ ※タイムマネジメントカチェックの記入	約18分
	3) やることリスト・スキマ時間にやることリスト記入	約15分
	4) 意見交換	約20分
	5) 講評・まとめ	約5分

※参加者が複数人いる場合のプログラムです。人数に応じて、講師も意見交換に入るなど臨機応変に対応してください。

※シート記入、意見交換の時間を延ばし、長い時間の研修にアレンジ可能です。状況に応じて適宜アレンジしてください。

タイムマネジメントの方法 研修のポイント

家政婦（夫）としての業務経験を有し、一定の技能を有する方を主な対象に、時間の使い方の向上・効率のいい方法の習得を目的にした研修です。以下のポイントを踏まえて円滑に進めてください。

1) はじめに

参加者に研修の流れ、研修の目的を共有します。日本看護家政紹介事業協会からの案内等も踏まえて、家政婦（夫）たちの学習意欲を高めるコメントを伝えてください。

2) DVD視聴・タイムマネジメント力チェック

DVDに登場する家政婦（夫）は役者が演じていますが、ストーリーは実際の家政婦（夫）にヒアリングした内容をベースにしています。「タイムマネジメント力チェック」のタイミングでDVDを一時停止して、説明と記入の時間を設けてください。

3) やることリスト・スキマ時間にやることリスト記入

予定時間は15分です。5分前に一度アナウンスしてください。また、参加者の状況に応じて、適宜時間を延ばしてください。

4) 意見交換

シートに書いた内容を意見交換してもらいます。「参加者の苦手な点についての意見交換」「スキマ時間にやることの内容」「自分でやっている工夫の共有」など、講師が感じている参加者の課題に応じたテーマを設定してください。

5) 講評・まとめ

講師が感じたことを素直な気持ちで伝えてください。

座談会—これからの時代の家政婦(夫)のあり方— 研修プログラム

プログラム		
全体 で 約 1 時 間	1) はじめに ・研修プログラム紹介 ・研修の目的説明	約5分
	2) DVD視聴	約16分
	3) シート記入	約20分
	4) 意見交換	約15分
	5) 講評・まとめ	約5分

※参加者が複数人いる場合のプログラムです。人数に応じて、講師も意見交換に入るなど臨機応変に対応してください。

※シート記入、意見交換の時間を延ばし、長い時間の研修にアレンジ可能です。状況に応じて適宜アレンジしてください。

座談会—これからの時代の家政婦(夫)のあり方— 研修のポイント

家政婦（夫）としての経験が豊富な方を主な対象に、現役の家政婦（夫）の意見を参考に、自分自身と向き合い、家政婦（夫）の仕事を改めて考えてもらうことを目的とした研修です。以下のポイントを踏まえて円滑に進めてください。

1) はじめに

参加者に研修の流れ、研修の目的を共有します。日本看護家政紹介事業協会からの案内等も踏まえて、家政婦（夫）たちの学習意欲を高めるコメントを伝えてください。

2) DVD視聴

「自分ならどう思うか」という視点で視聴すること、視聴後にシートに記入することを伝えてください。

3) シート記入

4) 意見交換

DVDには8つの質問が収録されています。すべてをP6で設定した時間内で取り扱うことは難しいため、記入と意見交換は質問を指定することをおすすめします。目安としては2～3つです。取り扱わなかった質問については、講師がその内容を確認し、後日、講評などを参加者に伝えてください。

ここでは結論を出すことは目的ではありません。いろいろな人の意見を知ることが重要です。正解不正解はありませんので、臆することなく発言するよう促してください。必要に応じて発言のサポートをしてあげましょう。

5) 講評・まとめ

講師が感じたことを素直な気持ちで伝えてください。

学習を進めるポイント

DVD教材は、集合研修での使用を想定して制作したのですが、1人でもしっかりと学べるものになっています。DVDと補助教材を渡し、書き込みながら自分のペースで学習するように伝えてください。

1人での学習の場合は、紹介所のスタッフや講師が伴走することをおすすめします。学習する人が孤独を感じないような工夫も取り入れてください。

また、視聴者用の補助教材の最終ページに、これからどういう家政婦(夫)になっていきたいかという考えをまとめる「私の目標」というシートが掲載されています。

これは視聴者が自分自身の決意をまとめるものですが、この部分をコピーして回収することをおすすめします。学習の証にもなりますし、今後の家政婦(夫)とのコミュニケーションのきっかけにもなります。回収する場合には、あらかじめ告知してください。